

日本鍼灸研究者、治療家の皆様

拝啓

時下益々ご清栄のことと存じます。

ご承知のように、本年11月5日（土）、6日（日）の2日間に渡り、つくば国際会議場にて世界鍼灸学会連合会（WFAS）の学術大会を開催いたします。WFASは世界の56カ国から鍼灸関係の学協会178団体が加盟する唯一の世界的な学術団体です。実行委員会では現在一般演題を募集しております。日本にいながら国際学会で発表する絶好の機会です。演題登録は英語（320Words）と日本語（800字）の併記でお願いしておりますが、7月7日（木）の締め切りまでまず日本語抄録を提出いただき、その後英文抄録を提出いただくことが可能となっております。また、ポスター発表においては、口頭での発表はなく、質疑に際しては通訳ボランティアがお手伝いいたします。

一般演題は、全日本鍼灸学会、日本伝統鍼灸学会の会員でない方も発表いただけます。
是非とも先生の研究、症例を世界に発信していただく機会にしていただければ幸いです。

WFAS Tokyo/Tsukuba2016 実行委員会では、演題発表いただいた先生方に、ポスター前、演台前での記念写真と国際学会で発表したことを証明する発表証明書を発行いたします。是非とも、発表いただき、その後に額に入れて写真と共にお飾り下さい。

敬具

演題登録大募集

演題登録はどなたでもできます。

所属等の制限はありません。（締め切りは7月7日。日本語での登録を先に行ってください）

<http://www.wfasjapan2016.org/jp/abstracts.html>

*¹抄録、ポスター、講演スライド（P.P）の英語表現に自信のない場合は、演題登録後 実行委員会にご相談下さい。

*²ポスター発表はコアタイム制なので英語による口頭発表は必要ありません。質疑応答に関しては、通訳ボランティアがお手伝いいたします。

世界鍼灸学会連合会学術大会 東京/つくば 2016

実行委員長 若山育郎

・基調講演（日本語、英語は同通あり）

中医学における鍼灸の過去、現在、そして未来

劉 保延（世界鍼灸学会連合会 会長）

日本鍼灸の形成とこれからの社会における鍼灸の役割—歴史、教育、研究の視点から—

矢野 忠（明治国際医療大学 特任教授）

日本鍼灸の特徴とその生体調節機構に対する効果

川喜田 健司（明治国際医療大学 教授）

体外受精の補助療法としての鍼治療—RCT で得られた知見

キャロライン・スミス（ウエスタンシドニー大学 国立補完医学研究所 教授）

被災者に対する鍼灸治療

高橋 徳（ウィスコンシン医科大学 外科教授、統合医療クリニック 高橋医院）

持続可能な医療と統合医療・鍼灸への期待（仮）

広井 良典（京都大学こころの未来研究センター 教授）

禅のこころと鍼灸

野田 大燈（公益財団法人 喝破道場 理事長）

・サイエンティフィックセッション（日本語、英語は同通あり）

サイエンティフィックセッション 1

鍼治療の心地よさ—無髄触受容神経と報酬系の役割—

・心地よさと触刺激—マイクロダイアリス法を用いた脳内伝達物質放出の研究— 黒澤美枝子

・心地よさと触刺激—機能的磁気共鳴画像による研究—（仮） 梅田雅宏

・鍼治療における触刺激の役割 Younbyoung Chae

コーディネーター：川喜田健司（明治国際医療大学）

サイエンティフィックセッション 2

・直接灸による結核治療—原志免太郎とモクサアフリカー— 原寛（原土井病院） マーリン・ヤング（モクサアフリカ）

・実技セッション（日本語）

- ・小児はりとお小児のアトピー性皮膚炎 他 井上 悦子（日本小児はり学会）
- ・小児鍼 谷岡 賢徳（大師流小児はりの会）
- ・小児はり普及プロジェクト 篠原 新作（親子スキンタッチ 日本スキンタッチ協議会）
- ・母と子をいたわりつなげる鍼灸治療 藤原 亜季（天使のたまごグループ）
- ・美容鍼と経絡バランス調整 大森 陽子（四国医療専門学校）
- ・中年期の膝痛に対する解剖学的に見た鍼灸治療 尾崎 朋文（日本臨床鍼灸懇話会）
- ・中年期における愁訴に対する良導絡治療 後藤 公哉（日本良導絡自律神経学会）
- ・生活習慣病に対する鍼灸治療 中田 光亮（東洋はり医学会）
- ・線維筋痛症に対する鍼技術 伊藤 和憲（明治国際医療大学）
- ・韓国における脳血管障害の鍼灸治療 Kim Yong-Suk（Kyung Hee University）
- ・身体のおちこちが痛む 小林 詔司（積聚会）
- ・認知症の「三焦鍼法」治療 韓 景献（天津中医薬大学第一附属医院）
- ・緩和医療と鍼灸 小野 博子（東方会）
- ・一次性頭痛に対する鍼治療の効果-筋肉・末梢神経・椎間関節を目標とした刺鍼法- 山口 智（埼玉医科大学）
- ・腰下肢症状に対する鍼、あるいは鍼通電療法-治療の紹介、臨床データ・基礎データの解説- 井上 基浩（明治国際医療大学）
- ・スポーツ障害に対する即効性鍼灸治療 小松 武史（カリフォルニアスポーツ医学センター）
- ・肩こり症の長野式治療 長野 康司（長野式臨床研究会）
- ・人迎氣口診による胃腸虚弱に対する治療法 鳥谷部 創治（古典鍼灸研究会（付脈学会））
- ・風邪に対する鍼灸治療 -陽虚と陽実のちがいを- 村田 湊子（新医協鍼灸部会（東京支部））
- ・九鍼の技-鑱鍼・鍉鍼・員鍼 石原 克己（東京九鍼研究会）
- ・杉山流腹診と杉山真傳流の管鍼術 松本 俊吾（鍼灸経絡研究紘鍼会）
- ・打鍼の世界 藤本 蓮風（一般社団法人北辰会）

・特別セッション（日本語）

- ・世界で活躍する日本鍼灸

水谷 潤治（カナダ）、小渡 良博（ブラジル）、八巻 晴夫（ニカラグア）

土屋 光治（ポルトガル）、高田 忠典（カンボジア） 予定

・大会ホームページ

<http://www.wfasjapan2016.org/jp/>

・Facebook ページ

<https://www.facebook.com/wfas.tokyo.tsukuba2016.jp/>